

あいちサイエンスフェスティバル2014 in 蒲郡 GAMAGORI

開催期間

9/27 SAT → 11/3 MON

あいちサイエンスフェスティバルは愛知県全域で開催される科学のお祭りです。蒲郡市生命の海科学館でもイベントいっぱい！

共催：蒲郡市・国立大学法人名古屋大学・愛知県



9/27 上映スタート

シアター

アイスワンダーランド ほし 全球凍結の惑星

命の秘密は氷の星にある？！
自立探査 AI「ピピ」と「モーフィ」が
太古の氷の星へダイブ！

©財団法人 科学技術広報財団 / EXPJ

期間中開催

◆ 観覧無料

写真展

第5回 一般社団法人日本地質学会共催事業 写真展

惑星地球フォトコンテスト 入賞作品展



私たちの惑星「地球」をテーマにした写真コンテストの最高峰の入賞作品を展示します。私たちの故郷、生命の惑星・地球のすがたを、見つめてみませんか。

第5回惑星地球フォトコンテスト
最優秀賞
「Earthscape of Japan (組写真)」
山本直洋

【共催】一般社団法人日本地質学会・蒲郡市生命の海科学館

※会期中の休館日 9/30、10/7、10/21、10/28の火曜日

9/28 SUN

オープニング・レクチャー

講演会

小惑星イトカワの砂が教えてくれたこと ～“はやぶさ”から“はやぶさ2”へ～



イラスト：池下章裕



イトカワの砂（顕微鏡写真）
画像：Akira Tsuchiyama, 協力：JAXA

小惑星探査機「はやぶさ」により人類がはじめて手にしたイトカワの砂とは？太陽系はどのようにしてできて、どのように進化してきたのでしょうか？分析によってこそみえてきた新しい小惑星の描像についてお話しするとともに、今年の12月に打ち上げが予定されている「はやぶさ2」への期待についてもお話しします。今回サンプルを持ち帰る予定の小惑星は、水や有機物を含んでいると考えられています。地球の海や生命の原材料かもしれないのです。

【講師】 土山 明さん（京都大学大学院理学研究科 地球惑星科学専攻 教授）

【時間】 午後2時～3時30分

【会場】 蒲郡市生命の海科学館

【対象】 中学生以上～一般（80名）

【参加費】 無料

◆ 事前申し込み不要、当日直接会場へお越し下さい。

※当日は、13時30分以降のミュージアムシアターの上映は中止させていただきます。何卒ご了承下さい。



土山 明さん

京都大学大学院理学研究科 地球惑星科学専攻 教授

私たちの住む惑星・地球は、どのようにしてできたのだろうか？小惑星探査機はやぶさが持ち帰った小惑星イトカワの微粒子や、NASA がスターダスト計画によって持ち帰ったヴィルト第2彗星（すいせい）のダスト（ちり）などの研究を通して、その謎の解明に挑戦している。

当日参加